

3. 諸塚中学校(H19~21年度卒)卒業生「アンケート」調査結果

**諸塚村まちづくりアンケート調査
結果報告書**

(諸塚中学校卒業生)

諸 塚 村

目 次

I	調査の概要	181
1.	調査の目的	182
2.	調査概要	182
3.	報告書の見方	183
II	調査結果（諸塚中学校出身者）	185

I 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、諸塚村第5次総合長期計画の策定のため、村の将来を担う子どもたちを対象に、村のイメージや将来の居留意向等について把握することを目的に実施しました。

2. 調査概要

【諸塚中学校出身者対象調査】

- ・調査地域 : 村内の諸塚中学校卒業生
- ・調査対象者 : 諸塚中学校の卒業生（H19～21年度卒）
- ・抽出方法 : 全数調査
- ・調査期間 : 平成22年7月～8月
- ・調査方法 : 郵送による配布・回収

	配布数 (A)	回収票数 (B)	回収率 $\frac{(B)}{(A)}$	有効数 (C)	有効回収率 $\frac{(C)}{(A)}$
諸塚中学校卒業生	68	38	55.9%	38	55.9%

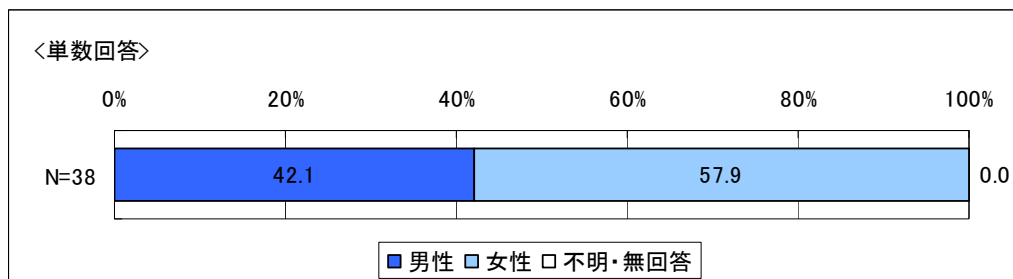
3. 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。
- その他回答などで、個人等が特定される可能性のある内容については、若干の加筆・修正をして掲載しています。

II 調査結果(諸塚中学校出身者)

問1 あなたの性別はどちらですか？

回答者の性別についてみると、「女性」が57.9%、「男性」が42.1%となっています。



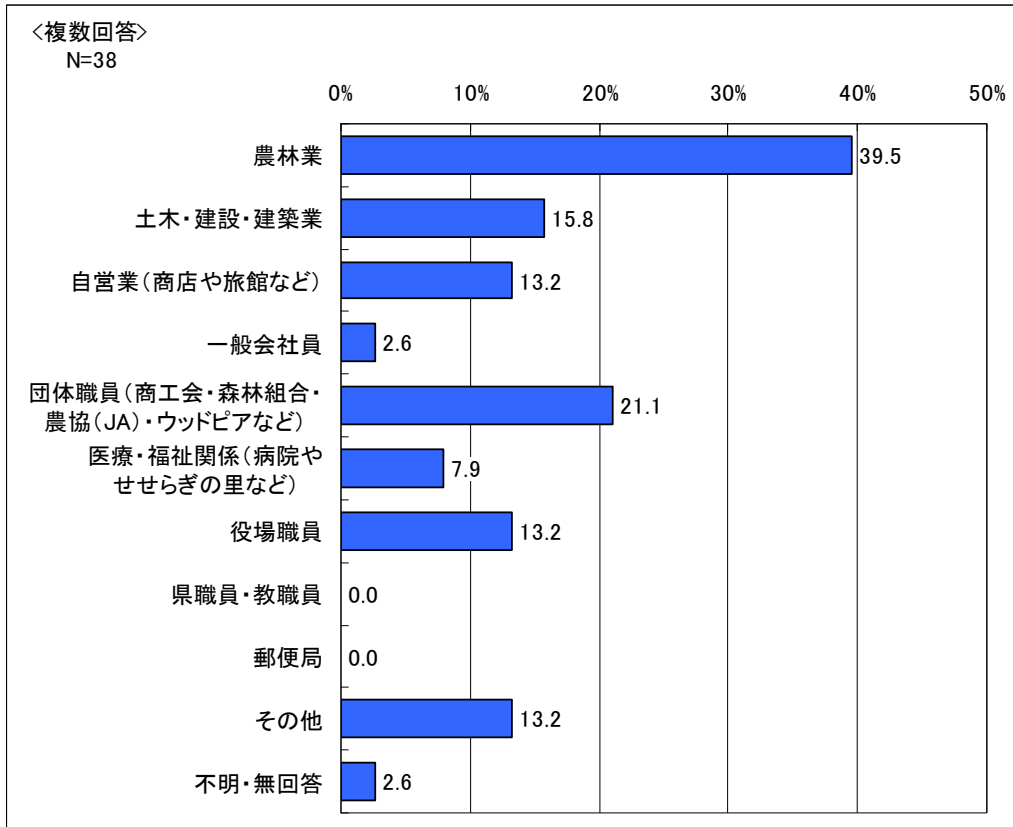
問2 出身地はどちらですか？

回答者の居住公民館区についてみると、「塚原」が7件と最も多く、次いで「滝の下」が6件、「南川」が5件と続いています。

公民館名	件数	公民館名	件数	公民館名	件数
荒谷	2	滝の下	6	小原井	3
南川	5	諸塚	4	八重の平	1
家代	2	松の平	1	飯干	1
黒葛原	0	穂白尾	0	立岩	2
川の口	0	セツ山	2	不明・無回答	2
塚原	7	川内	0		

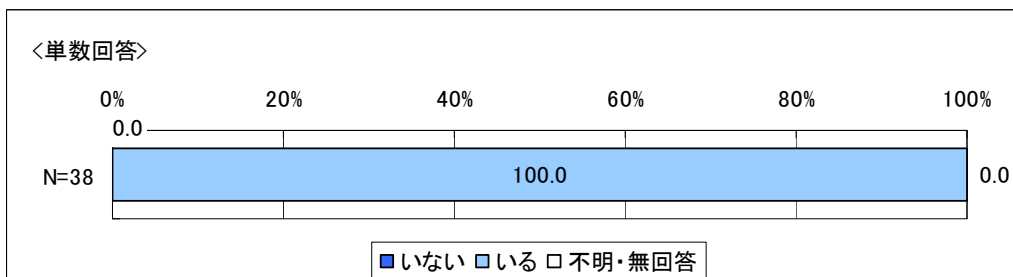
問3 保護者の方の職業は何ですか？

保護者の方の職業についてみると、「農林業」が39.5%と最も多く、次いで「団体職員（商工会・森林組合・農協（JA）・ウッドピアなど）」が21.1%、「土木・建設・建築業」が15.8%となっています。



問4 兄弟・姉妹はいらっしゃいますか？

回答者の兄弟・姉妹についてみると、「いる」が100.0%となっています。



問4-2 兄弟・姉妹の人数

* 問4で「2. いる」と答えた方のみへの質問

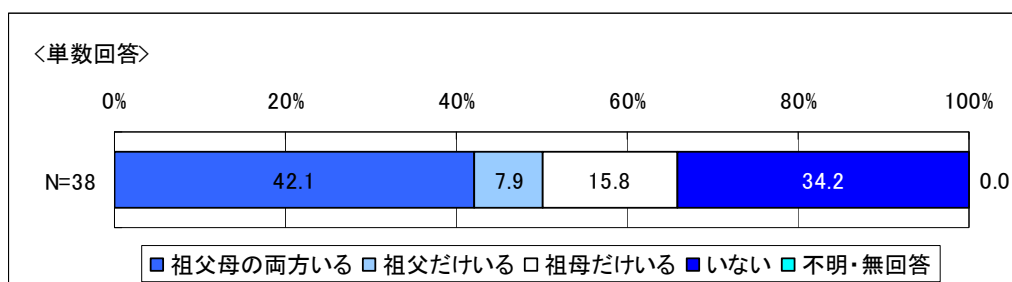
兄弟・姉妹の人数についてみると、以下のとおりとなっています。

兄弟姉妹の人数	兄弟・姉妹の人数 N=38		兄の人数 N=20		弟の人数 N=9		姉の人数 N=17		妹の人数 N=16	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
1人	4	10.5	18	90.0	7	77.8	13	76.5	12	75.0
2人	17	44.7	2	10.0	2	22.2	4	23.5	3	18.8
3人	8	21.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	6.3
4人	9	23.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5人以上	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

不明・無回答は除く

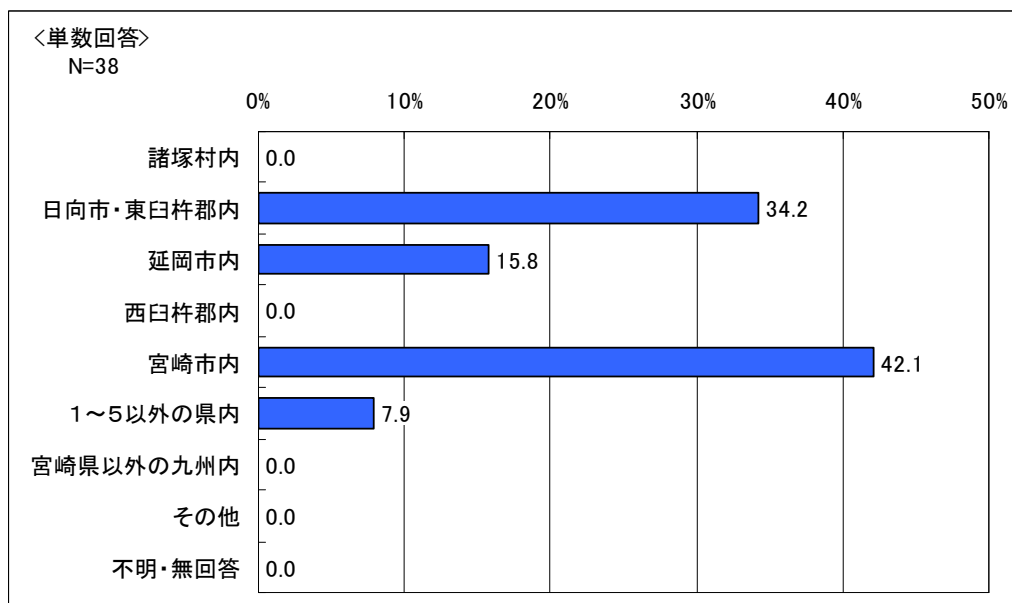
問5 諸塚の家には同居している祖父母はいらっしゃいますか？

同居している祖父母についてみると、「祖父母の両方いる」が42.1%と最も多く、次いで「いない」が34.2%、「祖母だけいる」が15.8%となっています。



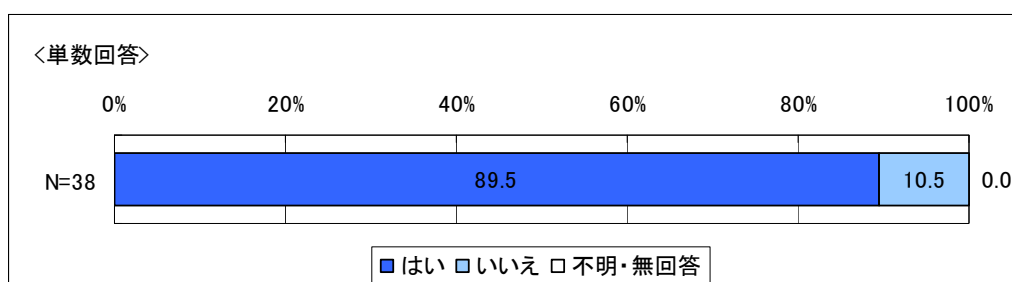
問6 あなたの通う学校や勤務先の所在地（地域）はどちらですか？

通っている学校や勤務先の所在地（地域）についてみると、「宮崎市内」が42.1%と最も多く、次いで「日向市・東臼杵郡内」が34.2%、「延岡市内」が15.8%となっています。



問7 あなたは、通学や通勤のために、保護者と離れて生活をしていますか？

通学や通勤のために、保護者と離れて生活をしているかについてみると、「はい」が89.5%、「いいえ」が10.5%となっています。



○ 問7 × 居住公民館区別クロス【単数回答】 ○

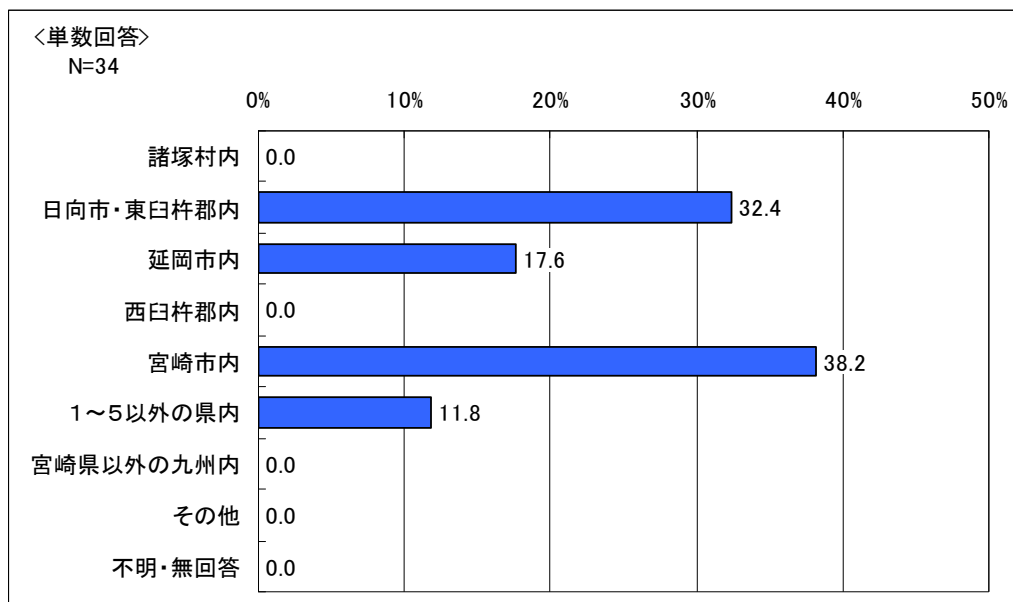
単位：件、%

		全体	はい	いいえ	不明・無回答
全体	件数	38	34	4	0
	割合	100.0	89.5	10.5	0.0
荒谷	件数	2	1	1	-
	割合	100.0	50.0	50.0	-
南川	件数	5	5	-	-
	割合	100.0	100.0	-	-
家代	件数	2	2	-	-
	割合	100.0	100.0	-	-
黒葛原	件数	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-
川の口	件数	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-
塚原	件数	7	7	-	-
	割合	100.0	100.0	-	-
滝の下	件数	6	4	2	-
	割合	100.0	66.7	33.3	-
諸塚	件数	4	3	1	-
	割合	100.0	75.0	25.0	-
松の平	件数	1	1	-	-
	割合	100.0	100.0	-	-
穂白尾	件数	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-
七ッ山	件数	2	2	-	-
	割合	100.0	100.0	-	-
川内	件数	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-
小原井	件数	3	3	-	-
	割合	100.0	100.0	-	-
八重の平	件数	1	1	-	-
	割合	100.0	100.0	-	-
飯干	件数	1	1	-	-
	割合	100.0	100.0	-	-
立岩	件数	2	2	-	-
	割合	100.0	100.0	-	-

問7-2 あなたが生活している所在地（地域）はどちらですか？

* 問7で「1. はい」と答えた方のみへの質問

生活している所在地（地域）についてみると、「宮崎市内」が38.2%と最も多く、次いで「日向市・東臼杵郡内」が32.4%、「延岡市内」が17.6%となっています。



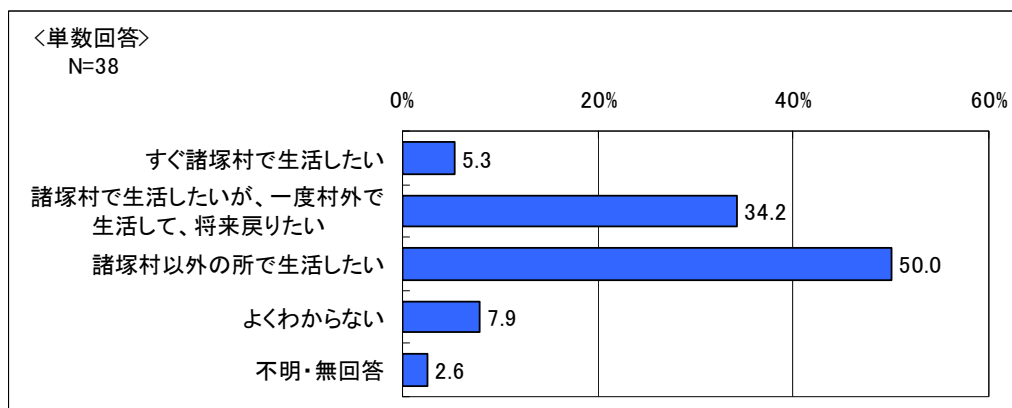
○ 問7-2 × 居住公民館別クロス【単数回答】 ○

単位：件、%

		全体	諸塚村内	日向市東臼杵郡内	延岡市内	西臼杵郡内	宮崎市内	1～5以外の県内	宮崎県以外の九州内	その他	不明・無回答
全体	件数	34	0	11	6	0	13	4	0	0	0
	割合	100.0	0.0	32.4	17.6	0.0	38.2	11.8	0.0	0.0	0.0
荒谷	件数	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	割合	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
南川	件数	5	-	3	1	-	1	-	-	-	-
	割合	100.0	-	60.0	20.0	-	20.0	-	-	-	-
家代	件数	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	割合	100.0	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-
黒葛原	件数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川の口	件数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
塚原	件数	7	-	2	3	-	1	1	-	-	-
	割合	100.0	-	28.6	42.9	-	14.3	14.3	-	-	-
滝の下	件数	4	-	2	-	-	1	1	-	-	-
	割合	100.0	-	50.0	-	-	25.0	25.0	-	-	-
諸塚	件数	3	-	-	-	-	3	-	-	-	-
	割合	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
松の平	件数	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	割合	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
穂白尾	件数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
七ッ山	件数	2	-	-	1	-	1	-	-	-	-
	割合	100.0	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-
川内	件数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小原井	件数	3	-	-	-	-	1	2	-	-	-
	割合	100.0	-	-	-	-	33.3	66.7	-	-	-
八重の平	件数	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	割合	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
飯干	件数	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	割合	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
立岩	件数	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-
	割合	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-

問8 あなたは、将来社会人としてどこで生活したいとお考えですか？

将来社会人としてどこで生活したいかについてみると、「諸塚村以外の所で生活したい」が50.0%と最も多く、次いで「諸塚村で生活したいが、一度村外で生活して、将来戻りたい」が34.2%、「よくわからない」が7.9%となっています。



○ 問 8 × 居住公民館区別クロス【単数回答】 ○

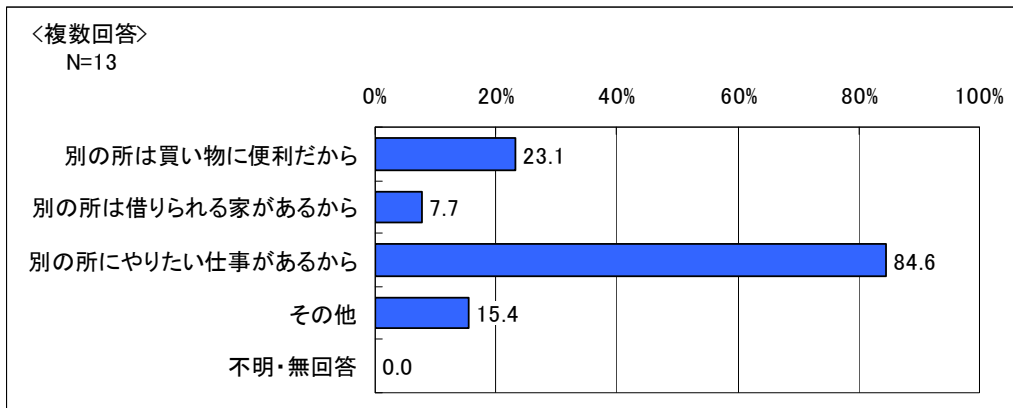
単位：件、%

		全体	すぐ諸塚村で生活したい	諸塚村で生活したいが、一度村外で生活して、将来戻りたい	諸塚村以外の所で生活したい	よくわからない	不明・無回答
全体	件数	38	2	13	19	3	1
	割合	100.0	5.3	34.2	50.0	7.9	2.6
荒谷	件数	2	1	1	-	-	-
	割合	100.0	50.0	50.0	-	-	-
南川	件数	5	-	2	2	-	1
	割合	100.0	-	40.0	40.0	-	20.0
家代	件数	2	1	-	1	-	-
	割合	100.0	50.0	-	50.0	-	-
黒葛原	件数	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-
川の口	件数	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-
塚原	件数	7	-	3	3	1	-
	割合	100.0	-	42.9	42.9	14.3	-
滝の下	件数	6	-	-	5	1	-
	割合	100.0	-	-	83.3	16.7	-
諸塚	件数	4	-	1	3	-	-
	割合	100.0	-	25.0	75.0	-	-
松の平	件数	1	-	1	-	-	-
	割合	100.0	-	100.0	-	-	-
穂白尾	件数	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-
七ッ山	件数	2	-	-	2	-	-
	割合	100.0	-	-	100.0	-	-
川内	件数	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-
小原井	件数	3	-	3	-	-	-
	割合	100.0	-	100.0	-	-	-
八重の平	件数	1	-	-	1	-	-
	割合	100.0	-	-	100.0	-	-
飯干	件数	1	-	-	-	1	-
	割合	100.0	-	-	-	100.0	-
立岩	件数	2	-	1	1	-	-
	割合	100.0	-	50.0	50.0	-	-

問 8-2 諸塚村で生活したいが、一度村外で生活して、将来戻りたい理由

* 問 8 で「2. 諸塚村で生活したいが、一度村外で生活して、将来戻りたい」と答えた方のみへの質問

諸塚村で生活したいが、一度村外で生活して、将来戻りたい理由についてみると、「別の所にやりたい仕事があるから」が 84.6%と最も多く、次いで「別の所は買い物に便利だから」が 23.1%、「その他」が 15.4%となっています。



○ その他回答 ○

- ・ 都会の方が楽しい、何もなさ過ぎ
- ・ 大学へ行って資格を取って戻ってきたいから

○ どこへ行きたい? ○

- ・ 宮崎県内 (4)
- ・ 九州内
- ・ 福岡
- ・ 宮崎

○ 問 8-2 × 居住公民館区別クロス【複数回答】 ○

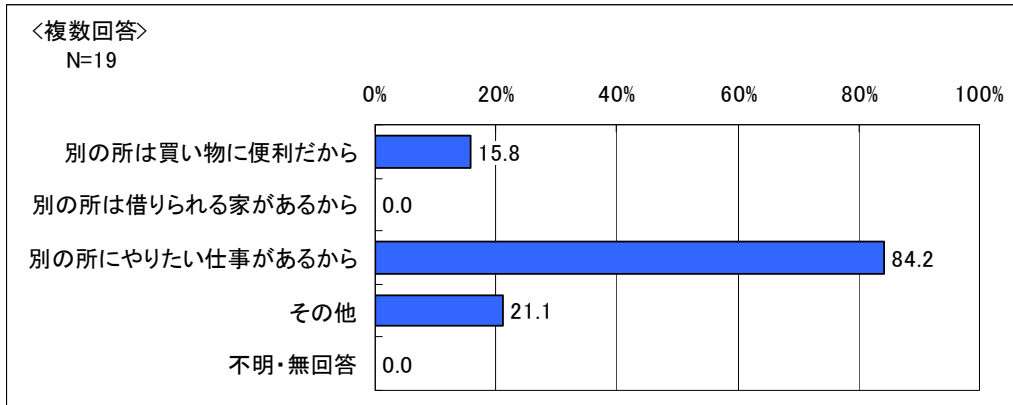
単位：件、%

		全体	別の所は買い物に 便利だから	別の所は借りられる 家があるから	別の所にやりたい 仕事があるから	その他	不明・無回答
全体	件数	13	3	1	11	2	0
	割合	100.0	23.1	7.7	84.6	15.4	0.0
荒谷	件数	1	-	-	1	-	-
	割合	100.0	-	-	100.0	-	-
南川	件数	2	-	-	1	1	-
	割合	100.0	-	-	50.0	50.0	-
家代	件数	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-
黒葛原	件数	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-
川の口	件数	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-
塚原	件数	3	1	1	3	-	-
	割合	100.0	33.3	33.3	100.0	-	-
滝の下	件数	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-
諸塚	件数	1	1	-	-	1	-
	割合	100.0	100.0	-	-	100.0	-
松の平	件数	1	-	-	1	-	-
	割合	100.0	-	-	100.0	-	-
穂白尾	件数	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-
七ッ山	件数	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-
川内	件数	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-
小原井	件数	3	1	-	3	-	-
	割合	100.0	33.3	-	100.0	-	-
八重の平	件数	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-
飯干	件数	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-
立岩	件数	1	-	-	1	-	-
	割合	100.0	-	-	100.0	-	-

問 8-3 諸塚村以外の所で生活したい理由

* 問 8 で「3. 諸塚村以外の所で生活したい」と答えた方のみへの質問

諸塚村以外の所で生活したい理由についてみると、「別の所にやりたい仕事があるから」が 84.2%と最も多く、次いで「その他」が 21.1%、「別の所は買い物に便利だから」が 15.8% となっています。



○ その他回答 ○

- ・ひとりで自立した生活をしてみたいから
- ・諸塚には仕事がないから。不便
- ・職がない
- ・ひま！！

○ どこへ行きたい？ ○

- ・宮崎市内（3）
- ・宮崎県内（3）
- ・福岡（2）
- ・県外（2）
- ・九州外
- ・東京

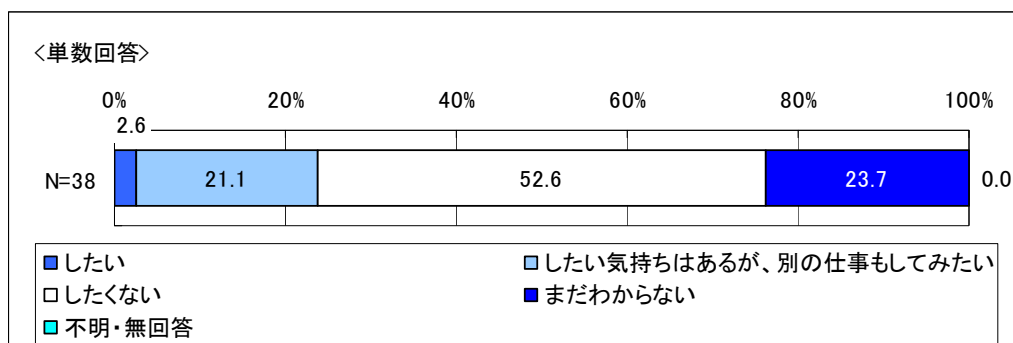
○ 問 8-3 × 居住公民館区別クロス【複数回答】 ○

単位：件、%

		全体	別の所は買い物に 便利だから	別の所は借りられる 家があるから	別の所にやりたい 仕事があるから	その他	不明・無回答
全体	件数	19	3	0	16	4	0
	割合	100.0	15.8	0.0	84.2	21.1	0.0
荒谷	件数	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-
南川	件数	2	-	-	2	-	-
	割合	100.0	-	-	100.0	-	-
家代	件数	1	1	-	1	1	-
	割合	100.0	100.0	-	100.0	100.0	-
黒葛原	件数	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-
川の口	件数	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-
塚原	件数	3	1	-	3	-	-
	割合	100.0	33.3	-	100.0	-	-
滝の下	件数	5	-	-	3	2	-
	割合	100.0	-	-	60.0	40.0	-
諸塚	件数	3	-	-	3	-	-
	割合	100.0	-	-	100.0	-	-
松の平	件数	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-
穂白尾	件数	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-
七ッ山	件数	2	-	-	2	-	-
	割合	100.0	-	-	100.0	-	-
川内	件数	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-
小原井	件数	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-
八重の平	件数	1	-	-	-	1	-
	割合	100.0	-	-	-	100.0	-
飯干	件数	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-
立岩	件数	1	1	-	1	-	-
	割合	100.0	100.0	-	100.0	-	-

問9 将来、保護者と同じ仕事をしますか？

保護者と同じ仕事への就労希望についてみると、「したくない」が52.6%と最も多く、次いで「まだわからない」が23.7%、「したい気持ちはあるが、別の仕事もしてみたい」が21.1%となっています。

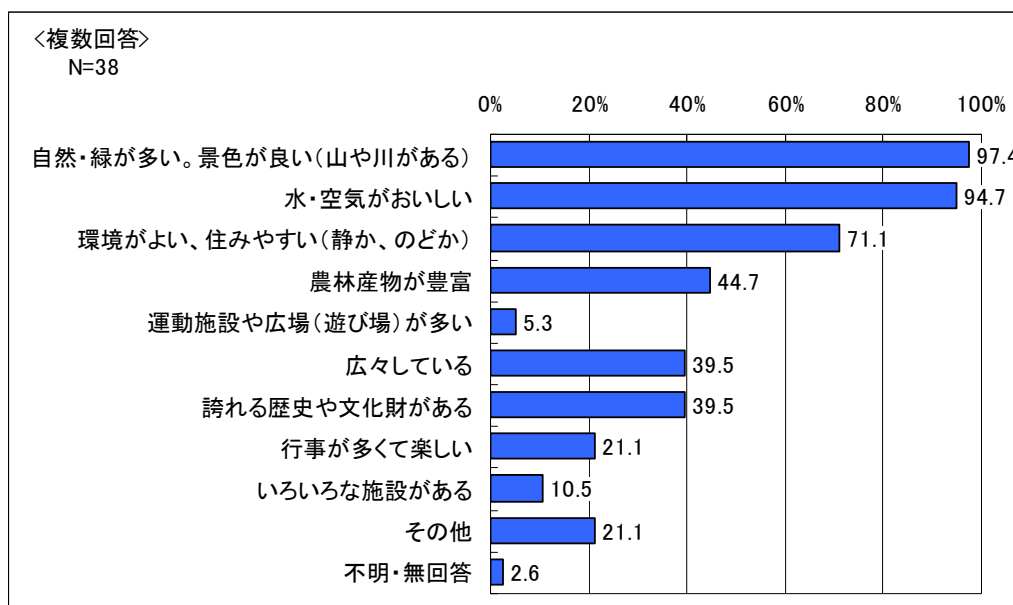


問 10 諸塚村で、あなたが思う「良いところ、好きなおところ」と「良くないところ、好きでないところ」を選んでください。

諸塚村で好んでいるところ、好んでないところについてみると、[良いところ、好きなおところ]では、「自然・緑が多い。景色が良い（山や川がある）」が 97.4%と最も多く、次いで「水・空気がおいしい」が 94.7%、「環境がよい、住みやすい（静か、のどか）」が 71.1%となっています。

また、[良くないところ、好きでないところ]では、「商店やデパートが少ない（遠い）」が 78.9%と最も多く、次いで「交通の便が悪い（道が狭い・道が悪いなど）」が 52.6%、「学校が遠い（高校がない）」が 50.0%となっています。

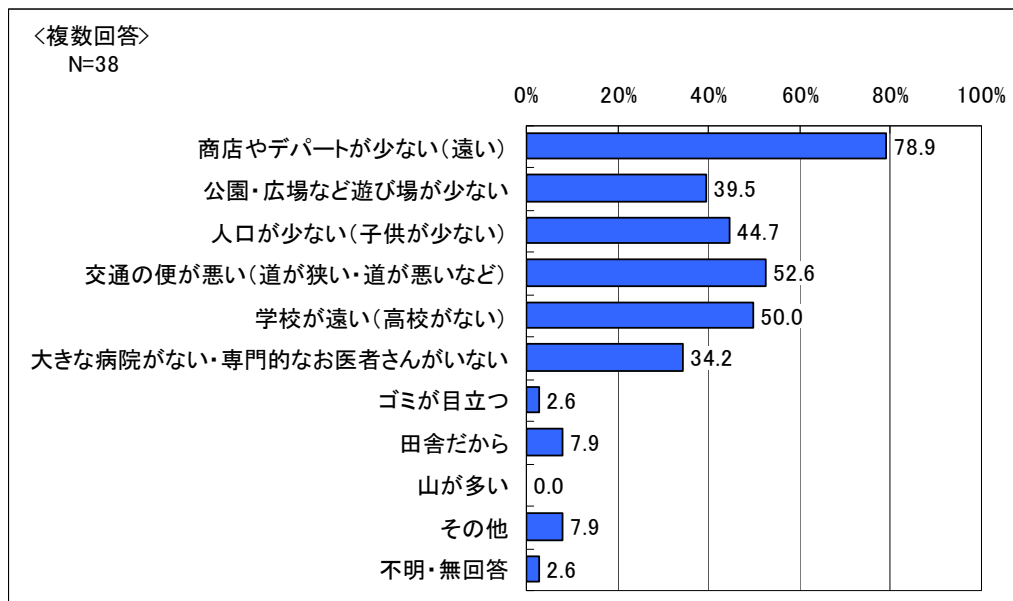
○ あなたが思う「良いところ、好きなおところ」



○ その他回答 ○

- ・ 地域の人やさしい、温かい（7）
- ・ 地域の方々が、家族のように接してくれる。
- ・ 落ち着ける雰囲気
- ・ 村民の仲がよい

○ あなたが思う「良くないところ、好きでないところ」



○ その他回答 ○

- ・ スポーツなどできる場所がない。店も少ない。商品も少ない。
- ・ CD、DVD レンタルショップがない！書店がない！

問 11 県外の人や観光客に、諸塚村内と諸塚村以外の周辺でぜひ案内したいところ
はどこですか？

○ 諸塚村内 ○

No	案内したいところ
1	池の窪グリーンパーク (17)
2	しいたけの館 21 (8)
3	諸塚山 (6)
4	どんこ亭 (3)
5	自然の多い場所 (2)
6	諸塚中学校 (2)
7	柳原川、川 (2)
8	曙温泉 (2)
9	川、山、滝等の他の市町村よりもきれいな所
10	しいたけ選別所
11	やましぎの社
12	独特な商店街
13	せせらぎの里
14	山が多い場所
15	立岩小学校
16	溪流の里
17	塚原ダム
18	諸塚神社
19	まあ夢
20	黒岳
21	神楽
22	創香
23	家

○ 諸塚村以外の周辺 ○

No	案内したいところ
1	石峠レイクランド【宮崎県美郷町】(6)
2	おせりの滝【宮崎県美郷町】(3)
3	椎野あじさいロード【宮崎県美郷町】
4	若山牧水生家【宮崎県日向市】
5	高千穂峡【宮崎県高千穂町】
6	天岩戸【宮崎県高千穂町】
7	西郷温泉【宮崎県美郷町】
8	鶴富屋敷【宮崎県椎葉村】
9	椎葉村【宮崎県椎葉村】
10	観音滝【宮崎県美郷町】
11	五ヶ瀬スキー場
12	ジャスコ
13	ゲオ
14	イオン

問 12 将来、あなたが諸塚村に戻ってくるためには、これからみんなでどんなことをすれば良いと思いますか？ [基本的に原文そのまま記載しています]

No	自由回答
1	諸塚ならではの高校。 お店をつくる（諸塚に帰って同窓会等をする時にわざわざ諸塚に帰ってきたのに、日向まで行くことが多く見られるので）。 例えばピッチングマシン（地元の野球チームの強化育成など）。
2	若者の働く職場がない。今の現状からすると、諸塚村は特に若い女性の働く職場がないと思う。 一生この仕事につこうと思える職場がない。将来子どもができた時、周りに同じ年代の子どもがいるか不安になる。
3	他の地域にないようなイベントをつくる。 例えば全国で諸塚にしかないものを使った大会など。
4	特に何もする必要はないと思います。私は”将来帰らない”とアンケートに答えましたが、厳密に言うと夢をかなえて、落ち着いたら帰ってきたいとも考えています。今のまま、たくさんの自然と思いやりのある人々がいる諸塚でいてくれたらいいなと思います。思いやりのある人々が大好きです。問とずれてしまいましたが、私は日向にきて改めて諸塚のよさを実感しました。
5	働けるところを増やす。
6	職業か店を増やす。 村の文化祭や体育大会の日は部活動、スポーツ少年団等の大会、試験以外の遠征、練習は中止してほしい。
7	若いひとが働ける職場を増やしてほしい。帰ってきたくても、同世代の友達がいなかつまらないので、友達がいる日向あたりまで遊びに行くことになってしまうと思う。
8	大きなデパートをつくる。 ひとが集まってくるようなスポットをつくる。
9	何をすればよいかなどは、正直わからないけど、諸塚は自然が本当に素敵だからそれをいろいろなところにアピールすればいいじゃなかなと思う。
10	諸塚村は宮崎市内と違って店などが少ないため、買物などにおいてとても不便だと思う。運動する場所も少ないので、バスケット等増やしてほしい。やはり市内と比べてみるとそういったことが目立つと思う。しかし悪いところばかりではなく、よいところもある。自然環境のよさ、ごみの少なさなどは市内よりもきれいだと思う。環境においてはパーフェクトといってもよい。少しでもいいので変わっていたら、戻ってくる人も増えると思う。頑張ってください。

No	自由回答
11	住む場所を増やしてほしい。
12	農業や自然の関心が高まっていると思うので、この自然を維持していけばいいと思う。
13	仕事があっても低賃金では、村外の方を選んでしまう。 仕事の数に限られてくる。
14	少子高齢化対策をする。
15	諸塚はせっかく素晴らしいところだから、もっとそれを全体的にアピールしていくべきであると思う。特産品売り場の拡大など、また、池の窪グリーンパークは山奥でひっそりしていて、気づかれない時が多いと思う。もっとパンフレット・リーフレット・旗・ロコミ・インターネットで広めるべきだ。また、車が通っても諸塚は通り道程度で終わってしまうことが多い。道行く者を引き止めるインパクトのあるものがほしい。 好き勝手書いて申し訳ありません。（村の予算を考えずに記入した意見です）
16	日常生活に必要な物がすぐに手に入る環境をつくること。1か所に商店が集中し過ぎていると思う。もっと諸塚のよいところをアピールして、たくさんのひとに諸塚を訪問してもらおう。
17	もっと諸塚を発展させる。諸塚にしかできないことをもっとPRする。
18	私は、今の諸塚が大好きなので、あんまり変わって欲しくないのが本音です。私達が帰るとしても、周辺に仕事があるのかが問題だと思います。
19	若者が集まれる場所をつくってほしい。
20	若いひと達ができる仕事を増やす。
21	店を増やす（服店等）。
22	将来自分がついた職種の仕事があれば、戻ってくることもあるかもしれない。
23	諸塚村に帰りたいたいと思えるような就職先を増やしてほしいです。 あと、お店や図書館の本等を充実させていくことが大切なのではないかと思えます。
24	自然をいかしながら、商店等を展開してほしい。
25	諸塚村で、より住みやすいようにし、店等を多くしたほうがよいと思う。
26	仕事がある程度、決められてしまっているから、仕事の内容を増やす!!!雑誌をつくる仕事とか、若いひと達が興味をもつような仕事をつくって、諸塚を活性化させる!!! そのために、同じ勉強（料理系や、美容系など）をしたひと達が集まって、ここにいろんな仕事を持ち出して企画して、話し合っって最終的にそれを実施する。 （わかりづらくてスイマセン）

No	自由回答
27	<p>難しいけど、就ける仕事や住めるところ（自家以外で借りれるところ）を増やさないと、諸塚に戻ってきても生活するのが困難だと思います。みんなのできることは、効果ないかもしれないけれど、村に帰ってくる気になるような文章を送ったり、村で頑張っている同級生の様子をお知らせしたりするのはどうでしょうか。私は将来、住居関係の仕事に就こうと思っています。できれば諸塚の木等使って家を建ててみたり、とにかく諸塚とかかわることができたらいいなあと思っています。その夢が叶えられるように、私が大人になっても諸塚が今のままあってほしいと思うので、少子化、高齢化の問題をどうにかしていけたらいいです。</p>
28	<p>もっといろんな専門的な店を増やす！！</p>
29	<p>もっとひとが集まる環境をつくるべきだと思う。住みやすい環境ではあるが、住める場所が限られている。買物等に不便なところがある。もっと交通の便がよくなればいいと思う。</p>
30	<p>若者が集えるような所をつくったり、働ける場所がもっとあると良いと思います。</p>
31	<p>もっとCMなどで宣伝する。</p>

諸塚中学校卒業生アンケート調査票

問1. あなたの性別はどちらですか？ 該当する番号に○をつけてください。

- 1 男 2 女
.....

問2. 出身地はどちらですか？ 公民館を記入してください。

公民館
.....

問3. 保護者の方の職業は何ですか？

番号に○をつけてください。(○複数記入可)

- | | |
|---------------------------------|-----------|
| 1 農林業 | 7 役場職員 |
| 2 土木・建設・建築業 | 8 県職員・教職員 |
| 3 自営業〔商店や旅館など〕 | 9 郵便局 |
| 4 一般会社員 | 10 その他 |
| 5 団体職員〔商工会・森林組合・農協(JA)・ウッドピアなど〕 | |
| 6 医療・福祉関係〔病院やせせらぎの里など〕 | |

問4. 兄弟・姉妹はいらっしゃいますか？ 該当する番号に○をつけてください。

「2 いる」と答えた方は、人数も記入してください。

- 1 いない
- 2 いる 兄()人、弟()人
【()人 兄弟・姉妹】 — 姉()人、妹()人

問5. 諸塚の家には同居している 祖父母 はいらっしゃいますか？

- 1 祖父母の両方いる
2 祖父だけいる
3 祖母だけいる
4 いない

3 諸塚村以外の所で生活したい。



どうしてですか？

*該当する理由を、下のA～Dから選んで○をつけてください。(○はいくつでも構いません)

- A. 別の所は買い物に便利だから
- B. 別の所は借りられる家があるから
- C. 別の所にやりたい仕事があるから
- D. その他(具体的な理由を記入してください。)

(.....)

どこへ行きたい？ (.....)

4 よくわからない

問9. 将来、保護者と同じ仕事をしますか？

該当する番号にひとつだけ○をつけてください。

- 1 したい
- 2 したい気持ちはあるが、別の仕事もしてみたい。
- 3 したくない
- 4 まだわからない

問10. 諸塚村で、あなたが思う

「良いところ、好きなおところ」と「良くないところ、好きでないところ」
を選んで、番号に○をつけてください。(○複数記入可)

あなたが思う「良いところ、好きなおところ」

- 1 自然・緑が多い。景色が良い(山や川がある)
- 2 水・空気がおいしい
- 3 環境がよい、住みやすい(静か、のどか)
- 4 農林産物が豊富
- 5 運動施設や広場(遊び場)が多い
- 6 広々している
- 7 誇れる歴史や文化財がある
- 8 行事が多くて楽しい
- 9 いろいろな施設がある
- 10 その他(具体的に良いところや好きなおところを書いてください)

あなたが思う「良くないところ、好きでないおところ」

- 1 商店やデパートが少ない(遠い)
- 2 公園・広場など遊び場が少ない
- 3 人口が少ない(子供が少ない)
- 4 交通の便が悪い(道が狭い・道が悪いなど)
- 5 学校が遠い(高校がない)
- 6 大きな病院がない・専門的なお医者さんがいない
- 7 ゴミが目立つ
- 8 田舎だから
- 9 山が多い
- 10 その他(具体的に悪いところや嫌いなおところを書いてください)

問11. 県外の人や観光客に、
諸塚村内 と
諸塚村以外の周辺 で
ぜひ案内したいところはどこですか？それぞれ記入してください。
(複数回答可)

1 諸塚村内

.....
.....

2 諸塚村以外の周辺

.....
.....

問12. 将来、あなたが諸塚村に戻ってくるためには、
これからみんなでどんなことをすれば良いと思いますか？
あなたが考えていること・思っていることを、
できるだけ具体的に、自由に書いてください。

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

アンケートは以上です。
ご協力ありがとうございました。
返信用封筒に入れて返送してください。

4. 総合長期計画策定に係る女性の意見交換会

【実施概要】

日時	平成 22 年 11 月 9 日 13:00～14:00
場所	役場 2 階 大会議室
参加者	婦人会や加工グループ等の各団体の代表 12 名、事務局 4 名
実施目的	策定の状況・経過、諸塚村の現状と課題を参加者に報告した上で、今後、村内の各団体の代表がどのようなことに取り組んでいきたいかについて意見聴取を行いました。

【まとめ 今後取り組んでいきたいこと】

【環境のむらづくり】（生活環境）

- ・病気をもっている人への対応（中心地以外）。
- ・今の状態を続けて都会に向けて、安心・安全を発信していく。

【人づくり】（教育）

- ・後継者問題への取り組み。 ・高齢者が交流をもてる場づくり。
- ・お父さんも自立しよう。
- ・役割分担する 少しずつ、活動できる人を育てていく。
- ・若い嫁さんにもできる仕事、アンケートをとってみる。子どもや夫が〇オになったら、〇〇をやってみたいとか、子育てから手が離れた人を集めていく。

【元気づくり】（保健福祉）

- ・高齢者が交流をもてる場、子どもたちが遊べる場所。
- ・一人暮らしの高齢者を地域で見守る体制。 ・子ども・親 子育て環境の充実。
- ・病気をもっている人への対応（中心地以外）。
- ・家族の健康が重要、活動できる人の確保につながる。
- ・既存の施設の活用、病院のホールの活用、憩いの場、待合い（会い）室等。

【森のむらづくり】（産業）

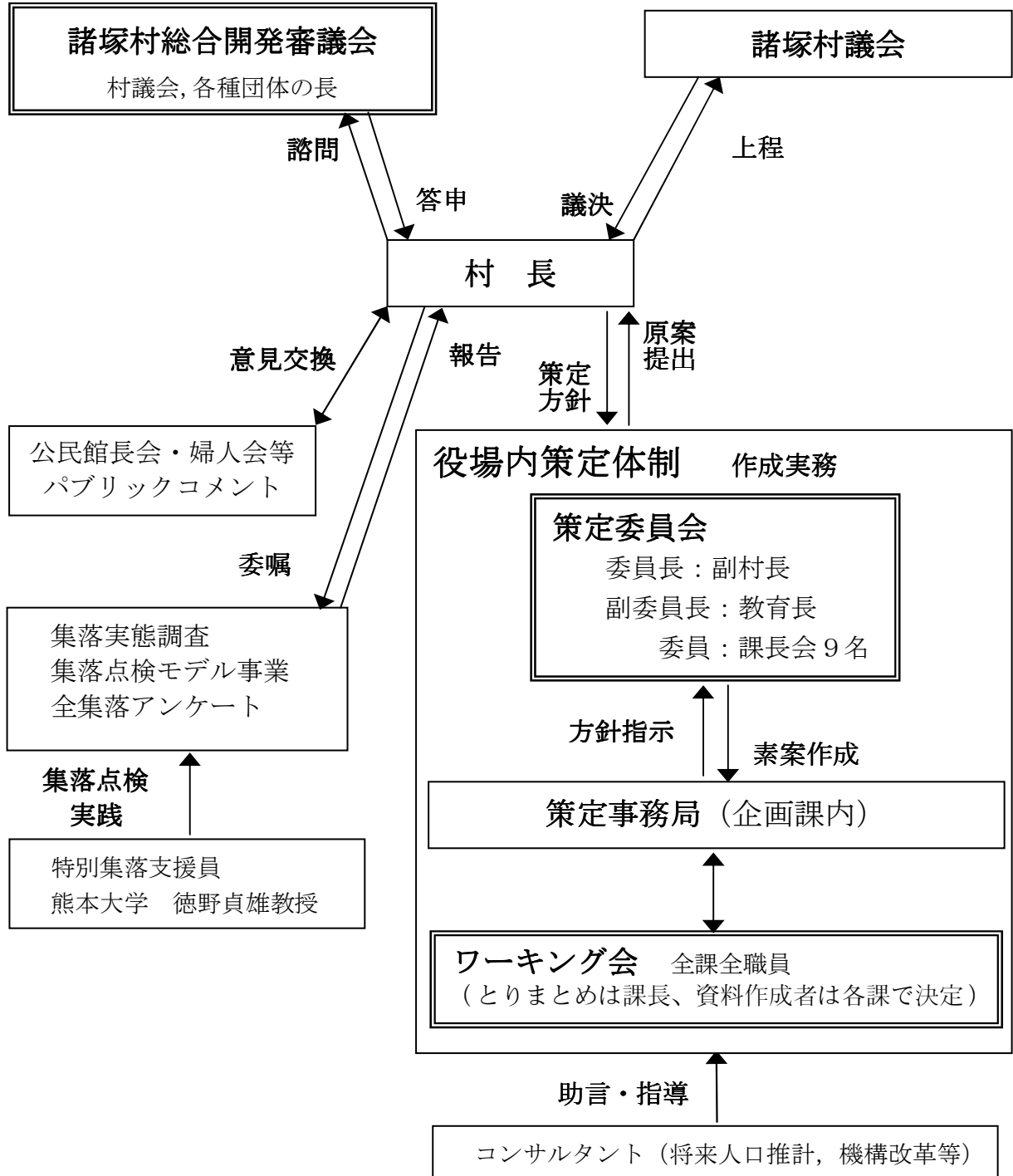
- ・仕事の場の創出。 ・後継者問題への取り組み。
- ・林業立村 豊かな生活 ・紙すき。
- ・加工場・グループをつくりたい ・（日本一うまい）つけもの。
- ・新しく加工グループを作りたい人への支援をする。 ・一品でも多くつくる
- ・年輩の人の知恵はすごい。仕事のはやさ、学んで生かす。
- ・役割分担する 少しずつ、活動できる人を育てていく。
- ・後継者が抱え込まず、継承・維持できるしくみづくり。もりあげる。
- ・若い人のアイデアによる新商品の開発、営業職も検討する。

<総合長期計画策定に係る女性の意見交換会出席者>

所 属 団 体 等	役 職 名 (居住公民館)	氏 名
村婦人連絡協議会	副 会 長 (滝の下)	大橋 明美
商工会女性部	部 長 (滝の下)	池田 文子
どんぐりハウス	代 表 (立岩)	山本 イワ
やかた婦人加工グループ	代 表 (黒葛原)	尾形 友江
戸下加工グループ	代 表 (荒谷)	緜川 千津子
七ツ山婦人加工グループ	代 表 (七ツ山)	甲斐 真由美
黒岳会	代 表 (小原井)	山本 幸子
南川公民館	(南川)	甲斐 喜恵子
家代公民館	(家代)	黒木 貴美
川の口公民館	(川の口)	尾川 聖子
松の平公民館	(松の平)	平賀 恵子
飯干公民館	(飯干)	菊池 マキエ

5. 第5次諸塚村総合長期計画策定体制とその経過

(1) 体制図



(2) 審議会設置要綱

第5次諸塚村総合長期計画審議会設置要綱

(目的)

第1条 この要綱は、諸塚村総合開発審議会条例（昭和45年6月25日条例第8号）に基づく、第5次諸塚村総合長期計画審議会（以下「審議会」という。）の設置、組織及び運営に関し必要な事項を定めるとを目的とする。

(設置及び所掌事務)

第2条 第5次諸塚村総合長期計画（以下「次期計画」という。）の策定に係る必要な事項を検討するため、審議会を設置する。

2 審議会は次期計画の制定に際し、次の事項を検討する。

(1) 次期計画の検討

(2) これまでに第5次諸塚村総合長期計画策定委員会でまとめられた次期計画案の検討

(3) その他次期計画に関することの検討

(組織)

第3条 審議会は、別表1に掲げる者をもって組織する。

2 委員の任期は平成23年3月31日までとする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(役職)

第4条 審議会に委員長と副委員長をおく。

2 委員長は村議会議長をもって充て、審議会を代表し、会務を総理する。

3 副委員長は村教育委員長をもって充て、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 審議会の会議は、委員長が招集し、会議の議長となる。

2 審議会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

3 議事は、原則として出席委員の過半数で決し、可否同数の場合は議長が決する。

4 委員長は、必要に応じ、審議会に関係者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(庶務)

第6条 審議会の庶務は、企画課において処理する。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

附則（施行期日）

この要綱は、公布の日から施行する。

(3) 審議会委員名簿

区 分	役 職 名	氏 名
委 員 長	諸塚村議会議長	西田 喜一郎
副委員長	諸塚村教育委員長	岩切 政道
委 員	日向農協諸塚支店長	黒木 聖士
委 員	耳川広域森林組合諸塚支所長	山本 多喜弥
委 員	諸塚村自治公民館連絡協議会長	山本 勝彰
委 員	諸塚村商工会長（村議会議員）	中田 政雄
委 員	諸塚村観光協会会長	黒木 重人
委 員	諸塚村寿会連合会長	田高 一志
委 員	諸塚村婦人連絡協議会長	藤崎 幸子
委 員	諸塚村青年団連絡協議会長	甲斐 幸一

(4) 委員会設置要綱

諸塚村総合長期計画策定委員会設置要綱

(目的)

第1条 諸塚村総合長期計画に関する基本的事項を策定審議するため諸塚村総合長期計画策定委員会(以下「委員会」という)を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会の所掌事項は次のとおりとする。

- (1) 基本構想に関すること
- (2) 基本計画に関すること
- (3) その他必要事項

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者を持って組織する。

- (1) 副村長及び教育長
- (2) 課長、局長、事務長、会計管理者
- (3) 全職員

(委員長の職務及びその代理)

第4条 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

- 2 委員長は副村長をもって充てる。
- 3 副委員長は教育長をもって充てる。
- 4 委員長に事故がある場合は副委員長がその職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会の会議は、策定委員会およびワーキング会とするが、策定委員会は構成員の半数以上の出席がなければ開くことができない。

- 2 策定委員会の会議は、委員長が召集し、会議の議長となる。
- 3 ワーキング会は、企画課長が召集し、会議の議長となる。
- 4 策定委員会及びワーキング会の構成員は、次の各号に掲げる委員とする
 - (1) 策定委員会 第3条第1号および第2号に定める委員
 - (2) ワーキング会 職員全員とする
- 5 議事は、原則として出席委員の過半数で決し、可否同数の場合は議長が決する。
- 6 委員長は、必要があると認めたときには、委員会の会議に構成員以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。

(報告)

第6条 会議が終了したときは、委員長は速やかにその結果を村長に報告しなければならない。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、企画課において処理する。

(その他)

第8条 この要綱で定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

附則

この要綱は、公布の日から施行する。

(5) 委員会名簿

区 分	役 職 名	氏 名
委 員 長	副村長	西川 健
副委員長	教育長	原 隆祐
委 員	総務課長	藤崎 猪一郎
委 員	会計管理者	松村 泰宏
委 員	企画課長	矢房 孝広
委 員	住民福祉課長	尾形 仁巳
委 員	産業課長	甲斐 光徳
委 員	建設課長	甲斐 誠
委 員	教育課長	甲斐 弘昭
委 員	議会事務局長	松永 良英
委 員	病院事務長	山本 説芳

(6) 経過

◆第5次諸塚村総合長期計画策定経過

平成 21 年	12 月 4 日	第5次諸塚村総合長期計画策定作業開始
平成 22 年	1 月 4 日	総合長期計画策定委員会の設置 ・第1回総合長期計画策定委員会 ・ワーキング会の開催
	1 月 7 日	集落支援員の委嘱（熊本大学徳野貞雄教授） ・集落点検事業の庁内研修実施
	1 月 15 日	公民館長会での事業説明 集落点検モデル地域の検討
	2 月 20 日	戸下実行組合 集落点検モデル事業実施
	2 月 21 日	川内公民館、桂・与狩内・伊友実行組合 集落点検モデル事業実施 ～第4次計画の総括表作成
	3 月	集落点検モデル事業のとりまとめ ・第2回総合長期計画策定委員会 ～集落アンケートの方法論の検討、第4次計画の総括
	4 月～6 月	アンケート調査準備（全集落、小中学生、諸中卒業生等）
	4 月 24 日	集落点検モデル事業分析結果検討会（戸下実行組合）
	4 月 25 日	集落点検モデル事業分析結果検討会（川内公民館、桂・与狩内・伊友実行組合）
	6 月 15 日	公民館長会でのアンケート説明及び協力依頼
	6 月 30 日	住民アンケート発送 ～対象：612 世帯
	7 月 5 日	校長会にて小・中学生アンケート説明及び協力依頼 ～対象：小学5・6年生（38名）、中学1～3年生（43名）
	7 月 6 日	諸塚中学校卒業生の保護者へ卒業生アンケート発送 ～諸塚中学校（H19～21年度）卒業生（68名）
	7 月	基本構想案（コンセプト、将来構想、施策の大綱）の検討 ～全世帯アンケート集計（全集落）
	8 月 25 日	特別ワーキング会 ～基本構想案の素案および基本計画の骨格づくり
	9 月	基礎調査～将来人口推計等
	9 月 1 日	第3回総合長期計画策定委員会およびワーキング会の開催 ～基本計画の検討・協議
	10 月 22 日	記入シートメ切
	11 月 9 日	計画策定に係る女性との意見交換会
	11 月	基本構想の文章化 ～基本構想とシートの整合

- 12月2日 第2回全庁ワーキング会（素案確認）
- 12月28日 第4回総合長期計画策定委員会
～基本計画案の作成
- 平成23年** 1月12日 第1回第5次諸塚村総合長期計画審議会
～計画案の諮問
- 1月31日 第2回第5次諸塚村総合長期計画審議会
～計画案の審議
- 3月2日 第5回総合長期計画策定委員会
～計画案の修正協議
- 3月8日 第3回 第5次諸塚村総合長期計画審議会
～計画案の審議・答申
- 計画書の印刷・製本
- 3月 日 諸塚村議会への上程・審議
- 4月～ 第5次総合長期計画（平成23年～32年度）の実施